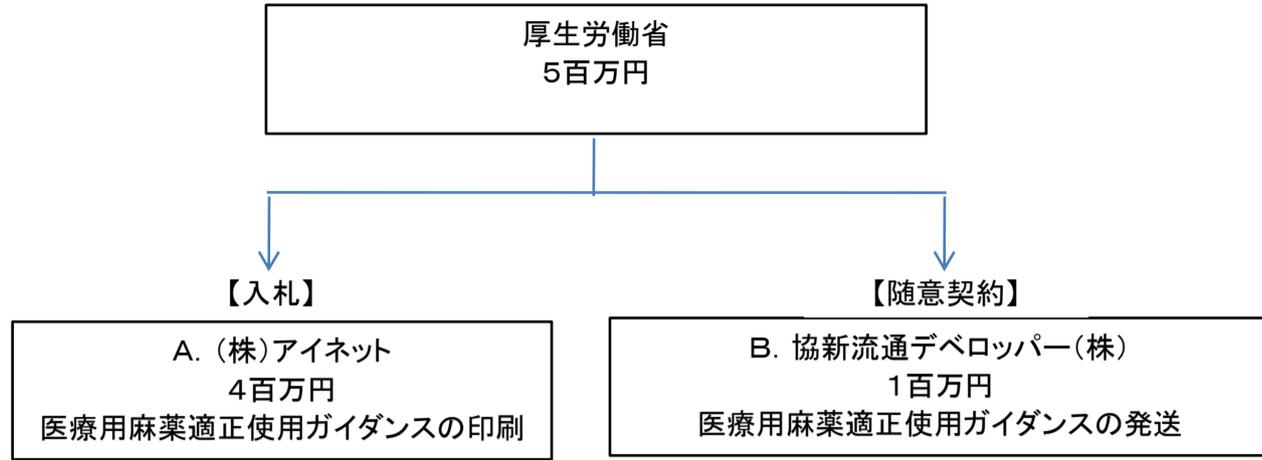


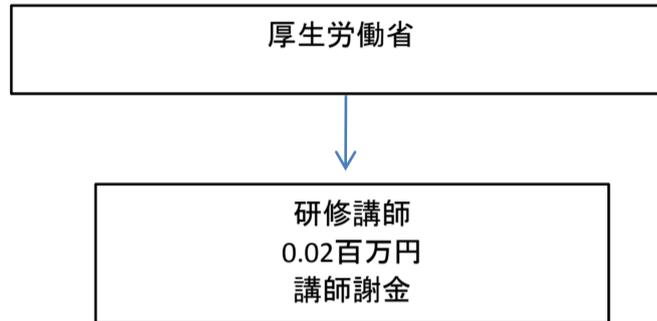
行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	医療用麻薬適正使用推進事業	事業開始年度	平成19年度	作成責任者		
担当部局庁	医薬食品局	担当課室	監視指導・麻薬対策課	課長 國枝 卓		
会計区分	一般会計	上位政策	—			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—	関係する計画、通知等	がん対策推進計画			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医療用麻薬の管理と適正使用の推進を図るための施策を実施するための予算である。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> 医療関係者等向けに、麻薬及び向精神薬取締法等に基づく医療用麻薬の適正使用推進のための講習会の開催。 医療用麻薬適正使用ガイドンスの麻薬施用者・麻薬管理者への配布。 都道府県の薬務担当職員を対象に、医療用麻薬等指導監督業務研修を実施し、全国的に統一した管理・指導監督を実施。 					
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> がん疼痛緩和と医療用麻薬の適正な使用推進のための講習会を開催(平成21年度は、12都道府県で開催し、参加者総数2,169人。) 医療用麻薬適正使用ガイドンスの増刷・配布(都道府県等、66カ所) 医療用麻薬等指導監督業務研修の開催(平成21年度は、11月25日～27日に開催し、参加者40人。) 					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	16	24	17	9	8
	執行額	3	5	8		
	執行率	19%	21%	47%		
	総事業費(執行ベース)	3	5	8		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	<ul style="list-style-type: none"> がん疼痛緩和と医療用麻薬の適正な使用推進のための講習会は、共催する財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター等とともに実施するものであり、各種の見直しにより、厚生労働省の負担分がなく、執行がなかった。 医療用麻薬適正使用ガイドンスについては、最新の情報を反映したものを作成し、必要部数を印刷のうえ、麻薬管理者(H20年度)・麻薬施用者(H21年度)を配布対象として、都道府県等に発送した。(支出先は、印刷・配送業者のみ) 医療用麻薬等指導監督業務研修の会場について、平成21年度は、関東信越厚生局麻薬取締部の庁舎会議室を利用するなどコスト削減に努めたため、外部講師への謝金以外に支出がなかった。 				
	見直しの余地	<ul style="list-style-type: none"> がん疼痛緩和と医療用麻薬の適正な使用推進のための講習会については、今後も必要な見直しを行うことにより、適正な執行を行う。 医療用麻薬適正使用ガイドンスについては、最新の情報を踏まえた改訂等とともに、配布部数については必要最小限の数にすること・配布方法を検討すること等、適正かつ効率的な執行を行う。 医療用麻薬等指導監督業務研修については、内部の専門家を活用する等により支出が必要な講師数の削減等を検討する。 				
予算監視の・効率化	<p>一部改善(執行状況を予算要求に反映)</p> <p>ここ数年、不用が生じており、予算と執行の乖離の要因を精査し、予算の縮減を図るべきである。</p>					
補記						

・医療用麻薬適正使用ガイドンスの配布



・医療用麻薬等指導監督業務研修の開催



うち、事務費3百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.(株)アイネット			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費	ガイダンスの印刷製本	5			
計		5	計		0
B.協新流通デベロッパー(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
通信運搬費	ガイダンスの発送	1			
計		1	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0